

# 『コンクリート構造物の長寿命化対策に関わる技術講習会』

主催 一般社団法人 日本建設保全協会  
後援 公益社団法人 土木学会 関東支部  
後援 (予定)一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 関東支部  
日時 平成 29 年 7 月 27 日(木) 13:00～17:00 (開場 12:00～)  
会場 栃木県総合文化センター  
定員 200名

【CPD 認定プログラム講習会 3.8 単位/JSCE17-0483】



## プログラム

(敬称略)

オリエンテーション 13:00～

開会挨拶 国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所 所長 上原 重賢

第 1 部 「チクソトロピー性状を付与した高性能断面補修材の開発」 13:10～14:10

宇都宮大学 地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科 教授 博士(工学) 藤原 浩巳

第 2 部 「補修設計・施工の留意点と RC 床版の長寿命化対策事例」 14:10～15:10

一般社団法人 日本建設保全協会 技術部長 宗 栄一

休憩 15分

第 3 部 「道路橋の維持管理に関する最近の話題」 15:25～16:15

国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路管理課 道路保全企画室

道路構造保全官 茅根 壮一

第 4 部 「コンクリート構造物の表面被覆による劣化・剥落防止工法の事例」  
「樹脂系接着剤を用いたコンクリート用あと施工アンカーによる施工事例」 16:15～16:55

株式会社 駒井ハルテック 橋梁保全事業室

室長 三輪 浩二

閉会挨拶 ～17:00

(質疑応答はアンケート用紙により受付し、後日の回答とさせていただきます)

栃木